



2024年7月24日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



太陽生命少子高齢社会研究所、
経済産業省主催「オレンジノベーション・プロジェクト」参画企業に採択
～認知症当事者の声を反映し、お客様の元気・長生きを支えます～

太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹 以下、「当社」）の子会社である株式会社太陽生命少子高齢社会研究所（社長 高橋秀成 以下、「研究所」）は、経済産業省が主催する「オレンジノベーション・プロジェクト」(※)の実践企業として採択されましたので、お知らせいたします。

本事業を通じ、研究所では、認知症と診断されたお客様に、生活課題の解決ややりたいことの実現に資する様々な「質の高いソリューション」を適切なタイミングや方法で提供するためのコミュニケーション方法等の知見を獲得し、今まで以上にお客様に継続して安心をお届けできる仕組みの構築に向けて活用することを想定しております。



(※) オレンジノベーション・プロジェクトとは

本事業は、認知症になっても自分らしく暮らし続けられる「共生」社会の実現を目指し、認知症の人が主体的に企業や社会等と関わり、認知症当事者の真のニーズをとらえた製品・サービスの開発を行う「**当事者参画型開発**」の普及と、その持続的な仕組みの実現に向けた取組を推進しています。

(2024年7月24日時点) 経済産業省「オレンジノベーション・プロジェクト～認知症当事者をつくる、誰もが生きやすい社会～」<https://www.dementia-pr.com/>

当社および研究所は、今後も健康寿命の延伸等社会的課題の解消に向けた取り組みを進めてまいります。

以上